

平成14年度実施事業 詳細評価シート

担当部課	生涯学習部管理課	直通電話	72-3169	事業コード	403100104	課内	22	作成日	平成15年8月14日
		担当者	蛭田 茂久	担当課長	川又 和雄	担当部長	樋口 幸廣		

1 事業のアウトライン

1) 事業名	校長会・教頭会補助事業	開始年度	不明	終了年度	未定								
		最近の事業内容見直し年度											
2) 総合開発計画での事業体系	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;">施策コード</th> <th style="width: 85%;">大項目 / 小項目 / 細項目</th> </tr> <tr> <td>4031001</td> <td>幼児教育、学校教育の充実 / その他</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>					施策コード	大項目 / 小項目 / 細項目	4031001	幼児教育、学校教育の充実 / その他				
施策コード	大項目 / 小項目 / 細項目												
4031001	幼児教育、学校教育の充実 / その他												
3) 個別計画での位置付け													

2 事業の内容

1) 事業の目的 何のために	市内小・中学校を経営する校長や教頭の指導力や資質の向上を図る。
2) 目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	市内小・中学校の円滑な経営により、就学する児童生徒の心身の健全な成長、学力等の向上を図る。
3) 事業の方法 どんな手段を講じるのか	市内全小・中学校の校長、教頭が自主的に組織する校長会、教頭会が実施する研究会、研修等活動費の一部を補助する。
4) 14年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	なし
5) 事業の背景・社会状況・他の類似事業など	次世代育成支援対策推進法が平成15年7月が施行され、子どもの心身の健やかな成長のための教育環境整備等の行動計画の策定が急がれている。
6) 事業の立案や実施などへの市民参加	なし
7) 評価中間公表への市民意見	なし

3 事業に投入した行政資源

項目	H12	H13	H14	H15 予算	H14事業費の主な内訳	金額(千円)	
1) 直接事業費(千円)	600	540	540	487	校長会補助金	315	
2) その他の間接経費(千円)					教頭会補助金	225	
3) 従事正職員の人件費(千円)	83	83	83				
総事業費(1~3の合計;千円)	683	623	623		H14 主な特定財源の内訳		金額(千円)
総事業費中の一般財源(千円)	600	540	623				
市民一人当たり一般財源使用額(円)	11	10	11				
事務に従事した正職員のべ人数	0.01人	0.01人	0.01人				

4 事業活動の結果

事業活動の結果を示す指標	H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法	
定例会等の開催数(回)	目標値	24	24	24	24	目標値は、校長会・教頭会毎月1回の定例会の開催数
	実績値	24	24	24		
	達成率	100.0%	100.0%	100.0%		
校長会研究会等の参加・実施数(回)	目標値	未測定	未測定	9	14	目標値は、参加型研修 + 自主研修・研究会数
	実績値	未測定	未測定	9		
	達成率			100.0%		
教頭会研究会等の参加・実施数(回)	目標値	未測定	未測定	10	10	目標値は、参加型研修 + 自主研修・研究会数
	実績値	未測定	未測定	10		
	達成率			100.0%		

5 事業の成果

事業名：校長会・教頭会補助事業

事業の成果を示す指標		H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法	確認方法
校長会研究会等の参加数(人)	目標値	未設定	未設定	未設定	138	目標値は、自主研究会等開催回数×全校長(15人)+参加型研修会等予定数	補助金実績報告書
	実績値	未測定	未測定	56	目標レベル		
	達成率						
	最終目標	未定 年度に					
教頭会研究会等の参加数(人)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	目標値は、自主研究会等開催回数×全校長(16人)+参加型研修会等予定数	補助金実績報告書
	実績値	未測定	未測定	56	目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					
	目標値						
	実績値				目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					

6 事業の観点別評価

1) 事業活動の状況	[課長評価]	極めて良好	概ね良好	一部問題あり	大きな問題あり
[評価ポイント] 活動結果や活動効率、事業改善等の効果はどうだったか	当該団体の活動状況は、毎月行われる定例会や研修会等を通じ、学校経営上の課題など熱心に研究・研修が行われおり、活動状況は良好である。				
2) 有効性・必要性	[課長評価]	有効かつ必要	有効性に疑問あり	必要性に疑問あり	ともに疑問あり
[評価ポイント] その事業は事業目的の達成に効果があるか、また、市民(対象者)に必要なとされているか	自主的に組織された当該団体が情報交換や研修活動を通じ、円滑に学校が運営されることは、児童生徒の教育上必要なものである。				
3) 市関与の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] その事業に市が関与する必要があるか、市がどこまで関与するのが適当か	自主的に研究や研修活動を実施する当該団体に市が補助することは、義務教育の振興上一定の妥当性がある。				
4) 事業内容の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] 目指す成果を挙げるためには今の事業内容が適当か、受益と負担の関係に不公平はないか	各小・中学校の経営にあたる立場の校長や教頭の指導力や資質の向上を図るため、自主的に実施される研修会等の経費に市が補助することは概ね妥当である。また、市の補助は、補助対象経費の15%以下で、多くの経費が自主財源で賄われていることから受益と負担の関係からも妥当である。				

7 平成14年度事業の総合評価

[評点の意味] A: 極めて良好 B: 良好 C: 可も不可もない D: 問題がある E: 大きな問題がある	[課長評価]	B	[最終評価]	C (前年度)
	当該団体の活動状況は、良好であり、市内各校とも良好な経営が進められている。		事業の成果を明確にする必要がある。	

8 今後の方向性・課題

担当課長評価	学校経営の向上や義務教育の振興のため自主的に活動している当該団体への補助は今後とも継続する。
最終評価	補助金を交付するにあたり、事業の重点化などが必要である。

9 平成16年度の方向性

事業規模	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
拡大方向			
現状維持	*		
縮小方向			
統合			
休・廃止			
上についでの説明			

(付表)
補助・負担金等事業内容整理表

担当部課： 生涯学習部管理課

事業名： 校長会・教頭会補助事業

1 補助・負担相手方の概況

補助・負担金名称	校長会補助金
支出相手方(名称、代表者、構成員)	石狩市校長会 会長 沖田 勇
活動(事業)目的	市内小・中学校を運営する校長の指導力や資質の向上を図る。

2 補助・負担相手方の財政状況等

(単位:千円)

		H12決算		H13決算		H14決算		H15予算	
		全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象
歳出決算 (予算)状況	道・管内負担金等	1,132	1,132	1,132	1,132	1,132	1,132	1,213	1,213
	事務費・会議費	149		86		90		88	
	活動費	666	666	673	673	672	672	770	770
	渉外費	121		141		138		140	
	雑費・予備費その他	266		273		262		129	
	歳出合計	2,334	1,798	2,305	1,805	2,294	1,804	2,340	1,983
歳入決算 (予算)状況	校長会補助金	350	15.0%	315	13.7%	315	13.7%	284	12.1%
	会費	1,974		1,974		1,974		2,040	
	その他	10		16		5		16	
	市への補助負担金への依存度								
歳入合計	2,334		2,305		2,294		2,340		
補助・負担対象経費の内容	校長会の活動、運営経費の内事務費、会議費等を除く直接活動に要する経費								
補助・負担金額の算定方法	定額補助								

3 補助・負担相手方の活動状況

活動結果を示す指標名	H12実績	H13実績	H14実績	H15目標
定例会の開催	12	12	12	12
研修会の参加	未	未	56	138
平成14年度活動(事業)実績	毎月定例会12回、研修研究会参加実施9回			

4 特記事項

--

(付表)
補助・負担金等事業内容整理表

担当部課： 生涯学習部管理課
 事業名： 校長会・教頭会補助事業

1 補助・負担相手方の概況

補助・負担金名称	教頭会補助金
支出相手方(名称、代表者、構成員)	石狩市教頭会 会長 櫻井 徹
活動(事業)目的	市内小・中学校教頭の指導力や資質の向上を図る。

2 補助・負担相手方の財政状況等

(単位:千円)

		H12決算		H13決算		H14決算		H15予算	
		全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象
歳出決算 (予算)状況	庶務・会議費等	185		146		128		195	
	研修費	252	252	235	235	277	277	240	240
	月例会費	411	411	465	465	523	523	440	440
	道・管内負担金	595	595	595	595	630	630	675	675
	会費・負担金等	348		323		306		326	
	その他	5		7		8		7	
	歳出合計	1,796	1,258	1,771	1,295	1,872	1,430	1,883	1,355
歳入決算 (予算)状況	教頭会補助金	250	13.9%	225	12.7%	225	12.0%	203	10.8%
	会費	1,540		1,540		1,540		1,672	
	雑収入その他	6	市の補助負担金への依存度	6	市の補助負担金への依存度	107	市の補助負担金への依存度	8	市の補助負担金への依存度
	歳入合計	1,796		1,771		1,872		1,883	
補助・負担対象経費の内容	教頭会の活動経費の内、事務局費等を除く直接活動に要する経費を補助								
補助・負担金額の算定方法	定額補助								

3 補助・負担相手方の活動状況

活動結果を示す指標名	H12実績	H13実績	H14実績	H15目標
定例会の開催	12	12	12	12
研修会の参加	未	未	56	未
平成14年度活動(事業)実績	毎月定例会12回、研修研究会参加実施10回			

4 特記事項

--